

日本海ガス株式会社

2025年6月27日

原料費調整（スライド）制度に基づく 2025年8月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただきます。

敬具

記

■「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2025年8月検針分に適用される従量料金単価を、2025年7月検針分に適用される従量料金単価に対し、1^mあたり－10円46銭（税込）調整させていただきます。

■標準家庭（1か月のご使用量が21^m）の場合、ガス料金は月額6,621円（税込）となり、220円（3.22%）お支払額が減少します。

※原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（1^mあたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2025年3月～2025年5月のLNG、プロパンの平均原料価格を2025年3月～4月の貿易統計確報値、2025年5月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は88,950円/t となります。2025年7月検針分のガス料金調整額を算定した2025年2月～4月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2025年3月～5月の実績平均原料価格は、トンあたり2,760円下降することになります。また、政府の支援により8.0円/^m（税込）が値引きされていますので、料金調整は上記のとおりとなります。

政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」の詳細につきましては、資源エネルギー庁の特設サイト「電気・ガス料金支援」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>)

●2025年8月検針分に適用されるガス小売供給約款料金（消費税等相当額を含みます。）

2025年7月検針分の従量料金単価に対して、-10.46円の調整となります。

料金表	1か月の 使用量	基本料金 (1か月あたり)	従量料金単価(1m ³ あたり)	
			2025年8月	2025年7月
A	0m ³ から10m ³ まで	1,215.61円	282.48円	292.94円
B	10m ³ を超え170m ³ まで	1,694.11円	234.63円	245.09円
C	170m ³ を超え500m ³ まで	10,576.83円	182.38円	192.84円
D	500m ³ を超える	12,721.83円	178.09円	188.55円

※基本料金は変わりません。

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

※2025年8月の従量料金単価は、政府の支援により8.0円/m³(税込)が値引きされています。

●2025年8月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭(1か月のご使用量が21m³)の場合

2025年8月適用料金 (a)	2025年7月適用料金 (b)	増減(c) (a)-(b)	増減率 (c)/(b)
6,621円	6,841円	-220円	-3.22%

1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。

2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2016年~2020年の月平均使用量です。

●平均原料価格(円/t)および従量料金単価調整額(円/m³)

	2025.3~2025.5	2025.2~2025.4	基準平均原料価格
LNG平均輸入価格(貿易統計値)	88,740	91,450	97,030
プロパン平均輸入価格(貿易統計値)	90,580	95,080	95,050
平均原料価格(LNG換算)	88,950	91,710	97,170

■2025年3月~2025年5月の平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均輸入価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均輸入価格} \times 0.0231 \\ &= 88,740 \text{円/t} \times 0.9788 + 90,580 \text{円/t} \times 0.0231 \\ &= 88,951.11 \text{円/t} \text{ (10円未満四捨五入)} \\ &= \underline{88,950 \text{円/t}} \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 88,950 \text{円/t} - 97,170 \text{円/t} \\ &= -8,220 \text{円/t} \text{ (100円未満切捨て)} \\ &= \underline{-8,200 \text{円/t}} \end{aligned}$$

■従量料金単価調整額(1m³あたり)の算定

$$\begin{aligned} \text{従量料金単価調整額} &= \{ \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times 0.080 \times (1 + \text{消費税率}) \} - \text{政府の支援による値引き} \\ &= \{ -8,200 \text{円} / 100 \text{円} \times 0.080 \times 1.10 \} - 8.0 \text{円} \\ &= -15.216 \\ &= \underline{-15.22 \text{円/m}^3} \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を0.088(0.080×1.1)円調整します。

※調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切上げます。

	2025年8月	2025年7月	増減
調整額(円/m ³ ・税込)	-15.22	-4.76	-10.46

以上

本件に関するお問い合わせ

日本海ガス株式会社

管理部料金センター 長谷川

TEL: 076-442-5020